

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

4年4月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	61,990	61,990	178,060	178,060	37,846	174,204	6,009	1.64	1.64	1.02	1.02
19歳以下	563	6,157	1,611	17,705	275	1,295	84	2.05	22.39	1.24	13.67
20～24歳	6,377	7,025	16,405	20,011	3,111	13,145	401	2.05	2.26	1.25	1.52
25～29歳	8,836	7,005	24,623	19,924	4,293	19,792	477	2.06	1.63	1.24	1.01
30～34歳	6,409	6,829	19,721	19,441	3,208	16,229	435	2.00	2.13	1.22	1.20
35～39歳	5,464	6,243	16,736	18,034	2,850	14,260	412	1.92	2.19	1.17	1.26
40～44歳	4,875	5,779	15,485	16,695	2,769	14,397	498	1.76	2.09	1.08	1.16
45～49歳	5,565	5,362	17,873	15,539	3,460	18,077	747	1.61	1.55	0.99	0.86
50～54歳	5,879	5,316	19,264	15,409	3,766	19,993	800	1.56	1.41	0.96	0.77
55～59歳	5,219	5,310	16,704	15,374	3,325	17,283	635	1.57	1.60	0.97	0.89
60～64歳	4,524	3,926	12,547	11,083	3,688	16,581	652	1.23	1.06	0.76	0.67
65歳以上	8,279	3,038	17,091	8,845	7,101	23,152	868	1.17	0.43	0.74	0.38

年齢計	61,990	61,990	178,060	178,060	37,846	174,204	6,009	1.64	1.68	1.02	1.04
24歳以下	6,940	13,182	18,016	37,716	3,386	14,440	485	2.05	4.05	1.25	2.68
25～34歳	15,245	13,834	44,344	39,365	7,501	36,021	912	2.03	1.91	1.23	1.12
35～44歳	10,339	12,022	32,221	34,729	5,619	28,657	910	1.84	2.21	1.12	1.24
45～54歳	11,444	10,678	37,137	30,948	7,226	38,070	1,547	1.58	1.52	0.98	0.83
55歳以上	18,022	12,274	46,342	35,302	14,114	57,016	2,155	1.28	0.88	0.81	0.63

年齢計	61,990	61,990	178,060	178,060	37,846	174,204	6,009	1.64	1.68	1.02	1.04
44歳以下	32,524	39,038	94,581	111,810	16,506	79,118	2,307	1.97	2.37	1.20	1.41
45歳以上	29,466	22,952	83,479	66,250	21,340	95,086	3,702	1.38	1.10	0.88	0.71

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。